法政大学学術機関リポジトリ
HOSEI UNIVERSITY REPOSITORY

PDF issue: 2025-01-14

論文リスト(建築学科)： 39巻

(出版者 / Publisher)
法政大学工学部
(雑誌名 / Journal or Publication Title)
法政大学工学部研究集報
(巻 / Volume)
39
(開始ページ / Start Page)
93
(終了ページ / End Page)
98
(発行年 / Year)
2003-03

川口　衛

論文

1）M. Abe, M. Kawaguchi: "Structural Mechanics and Morphology of Timber Towers in Japan, J. of Asian Architecture and Building Engineering, No. 32, Nov. 2002

国際会議（招待論文）

1）M. Kawaguchi: "On Some Characteristics of Pantadome System", IASS Symposium on Lightweight Structures in Civil Engineering - Contemporary Problems, Warsaw, June, 2002

2）M. Kawaguchi: "When Structures Move", 5th International Conference on Space Structures, University of Surrey, UK, Aug. 2002

3）M. Kawaguchi: "On How Concrete Structures Can Be Beautiful", The 1st fib Congress, Osaka, Oct. 2002

4）M. Kawaguchi: "What Can Structures Do for Architecture?－(1)Moving Structures", The 20th Anniversary of the Spatial Structures Committee of Chinese Society of Civil Engineering, Beijing, Dec. 2003

口頭発表

1）川口衛：「転動振子原理を用いたパドル免震システムの開発　その3　パドル質量を考慮した設計」, 日本建築学会大会学術講演梗概集, 2002年8月

2）島田圭一郎, 川口衛：「並進振子原理を用いた免震システムの開発　その3　対称2点吊り振子の性質について」, 日本建築学会大会学術講演梗概集, 2002年8月

3）井出知良, 川口衛, 永田秀正, 服部宏己, 君島昭男：「並進振子原理を用いた免震システムの開発　その4　実構造物における自由振動試験」, 日本建築学会大会学術講演梗概集, 2002年8月

単行本

1）「20世紀の災害と建築防災の技術」, 技報堂出版刊, 2002年7月, pp. 390－398, 6．3「東京オリンピック・大阪万国博覧会の構造設計と安全技術」

専門誌

1）川口衛ほか：「続・モダニズムの軌跡」INAX REPORT No. 151, 2002年6月

2）川口衛：「風と迷信」日本風工学会誌　第92号, 2002年7月

3）川口衛：土木における構造デザイン」土木学会誌 2002年10月

4）川口衛ほか：「大空間に浮かぶ免震美術館」NIKKEI ARCHITECTURE 2002年12月

建築作品等

1）セラミックパークMINO　竣工, 2002年5月

2）西播磨県民局総合庁舎無線鉄塔（ゲノム・タワー）竣工, 2002年8月

後藤 剛史

論文

1）新藤智, 後藤剛史「長周期ねじれ振動が人体の視覚知覚に及ぼす影響」, 日本建築学会計画系論文集　No. 553, P23～28（2002年3月）

口頭発表

1）上杉司, 島田裕輔, 後藤剛史「形態変化による空間認知に関する研究（その1～その4）」, 日本建築学会学術講演梗概集, P409～416（2002年8月）

2）古敷谷卓, 後藤剛史「浮遊式海洋建築物の動揺を前提とした人体応答についての実験研究（その1・その2）」, 日本建築学会学術講演梗概集, P373～376（2002年8月）

3）新藤智, 後藤剛史「長周期ねじれ振動の視覚による知覚に関する研究～窓外景観の差異による影響～, 日本建築学会学術講演梗概集, P313～314（2002年8月）

4）原健二, 後藤剛史「超高層建築の窓外景観を前提とした視覚による振動知覚」, 日本建築学会学術講演梗概集, P315～316（2002年8月）

陣内 秀信

論文

1）陣内秀信, "都市風景の南と北―シチリアとヴェネトの比較を中心に", 日伊文化研究, 第40号, pp. 23－31

2）H. Jinnai, "Ichijodani - Parco archeologico in Giappone", Un Progetto per la Valle dei Templi, Atti convegno internazionale, Officina Edizioni, Roma, pp. 179－187（2002年4月）

3）法政大学陣内秀信研究室, "白の迷宮とパティオの空―アンダルシアの丘上都市　アルコス", SPAZIO 61, pp. 7－26（2002年4月）

4）鶴田佳子・陣内秀信, "トルコにおける商業地域の空間的特質―他のイスラーム地域の都市との比較から", 第37回日本都市計画学会学術研究論文集, pp. 901－906（2002年10月）

著書

1）陣内秀信（共著）, 東京2時間ウォーキング　都心編, 中央公論新社, 東京, pp. 105－111

2）陣内秀信（共編著）, 水辺から都市を読む―舟運で栄えた港町, 法政大学出版局, 東京, pp. 10－25, 440－445（2002年7月）

3）法政大学陣内研究室（報告書, 編著）, 中世海洋

都市アマルフィの空間構造—南イタリアのフィールド調査，pp.1－2，148－149（2002年7月）
4）陣内秀信，シチリア—＜南＞の再発見，淡交社，京都（2001年10月）
5）陣内秀信（共編著），イスラーム世界の都市空間，法政大学出版局，東京（2001年10月）

口頭発表

1）陣内秀信，“東京を川から見る—都市再生にむけて”，第174回都市経営フォーラム（2002年6月）
2）陣内秀信（パネルディスカッション），“目指すべきこれからの社会への道—景観材料の役割”，ランドスケープフロンティア国際シンポジウム2002，北九州市，（2002年10月）
3）陣内秀信“多彩なイタリアの都市と建築の美しき調和”，大学コンソシアム京都・シンポジウム「イタリアの広場から—調和と多様性」（2002年11月）

その他

1）討議（陣内秀信・布野修二）“まちの原風景—すまいの記憶は都市を変えるか”，すまいろん　第61号（特集：自分史のなかの原風景—都市居住の記憶），pp.6－29（2002年1月）
2）座談会（陣内秀信・森まゆみ・木原啓吉・原科幸彦）“都市をつくりかえる—都市を住民に取り戻すために—”，環境と公害，第31巻，第3号（2002年1月），pp.43－51
3）陣内秀信，“インタビュー：魅力ある都市をつくろう”，環　Vol.9（特集：21世紀・日本のグランドデザイン），藤原書店，pp.241－251（2002年4月）
4）陣内秀信，“インタビュー：首都大開発　揺れる評価”，朝日新聞，2002年11月26日朝刊
5）座談会（遠藤郁子・陣内秀信・三木亘・武者小路公秀）“内なるヨーロッパを超えて”，別冊　環5号（ヨーロッパとは何か），藤原書店，pp.160－209（2002年12月
6）陣内秀信（共著），都市史小委員会シンポジウム梗概集，日本建築学会建築歴史・意匠委員会，pp.1，48－51

出口 清孝

論文

1）出口清孝，空調学会古代ローマのカラカラ浴場の設備とエネルギーに関する考察，民俗建築，第119号，（2002年9月），pp.1－9．

著書

1）日本建築学会編，建築と都市の緑化計画，彰国社，（2002年8月10日）．

口頭発表

1）出口清孝，地中海サントリーニ島の洞窟型住居の省エネルギー特性，日本民俗建築学会平成14年度大会（第29回　埼玉大会），（2002年5月）．
2）古川　修文・朴　賛弼・出口清孝・永瀬克己，置き屋根の構法をRC造住宅の温熱環境改善に応用する研究　沖縄の景観と緑を赤瓦風寄せ棟屋根に戻すために，日本民俗建築学会平成14年度大会（第29回　埼玉大会），（2002年5月）．
3）出口清孝，雨水循環システムを用いた屋根散水の効果に関する実験，日本建築学会大会学術講演梗概集 E-2 環境工学（講演番号41261），（2002年8月），pp.549－550.
4）出口清孝・三田　拓遂，中国北部の伝統的暖房を持つ民家の温熱環境－カン・ペチカを持つ民家のシミュレーションと実測調査，日本建築学会大会学術講演梗概集 E-2 環境工学（講演番号41278），（2002年8月），pp.583－584.
5）朴　賛弼・古川　修文・出口清孝・永瀬克己・山田水城，沖縄におけるRC造住宅の温熱環境改善に関する研究 その2 遮蔽屋根と断熱材の効果の比較，日本建築学会大会学術講演梗概集，E-2 計画（講演番号5593），（2002年8月），pp.153－154.

報告書

1）古川修文・出口清孝・永瀬克己・山田水城・朴　賛弼，沖縄におけるRC造住宅の温熱環境改善に関する構法的研究，平成11～13年度文部科学省科学研究費補助金　基盤研究（C）研究成果報告書（課題番号　11650639），（2002年4月），pp.1－87.

その他

1）出口清孝，風を防ぐ—施工現場での風による事故を防ぐには（建築物に関連して），建築技術8月号，（2002年8月），p.138.
2）出口清孝，研究レビュー：温熱・湿気，建築年報2002，建築雑誌，Vol.117，No.1493，日本建築学会，（2002年9月号），pp.51－52.
3）出口清孝，アドバイス：大学，学部・学科選定へのズバリ提言，螢雪時代8月臨時増刊（全国大学内容案内号），（2002年8月），p.67.
4）出口清孝，夢のお城の夢の跡，わがまちウォッチング26，でんえん，第46号，（2002年4月），p.2．
5）出口清孝，心のバリアフリーな住宅，わがまちウォッチング27，でんえん，第47号，（2002年7月），p.2．

吉田 長行

論文

1）Nagayuki Yoshida and Raimondo Betti : Nonlinear Dynamic analysis of Soil and Structure by

Discrete Particle Model, 15th ASCE Engineering Mechanics Conference, paper No.193, 2002.

口頭発表

1）飯村哲也，吉田長行：構造解析用離散物理モデルの開発，2001年度日本建築学会関東支部研究報告集Ⅰ，pp. 97－100，2002.
2）志田祐一，吉田長行：最適制御による無反射境界　地盤解析への適用，2001年度日本建築学会関東支部研究報告集Ⅰ，pp. 101－104，2002.
3）植松幹太，吉田長行：非線形性を考慮した基礎建物連成系における地震応答解析，2001年度日本建築学会関東支部研究報告集Ⅰ，pp. 109－112，2002.
4）志田祐一，吉田長行：最適制御による無反射境界と地盤解析，日本建築学会大会学術講演梗概集（北陸）B2，pp. 261－262，2002.
5）飯村哲也，吉田長行：構造解析用離散物理モデルの開発，日本建築学会大会学術講演梗概集（北陸）B2，pp. 263－264，2002.
6）植松幹太，吉田長行：地盤－建物系の非線形地震応答解析，日本建築学会大会学術講演梗概集（北陸）B2，pp. 275－276，2002.

安藤 直見

論文

1）Naomi Ando, Nobuhiro Yamahata, Satoshi Inagaki, Masahiro Yagihara, Yasuyuki Sogabe, Masahiro Chatani, "Characteristics of Plane Conformations of Pedestorian Decks in Japan" ,Proceedings of 10th ICGG (International Conference on Geometory and Graphics), Vol. 1, pp. 328－333，2002年7月

口頭発表

1）下川貴洋，安藤直見，"映画に表現された仮想空間に関する研究　仮想空間と現実空間の関係性について"，日本建築学会大会学術講演梗概集（分冊F-2），pp. 131－132，2002年8月
2）曽我部康幸，安藤直見，"ペデストリアンデッキの広場性に関する研究　イタリア広場との形態比較"，日本建築学会大会学術講演梗概集（分冊F-2），pp. 523－524，2002年8月

富永　譲

作品発表・受賞

1）「今井ニュータウンD工区」作品選集2002　日本建築学会　2002年3月
2）「トポア」静岡県住まいの文化賞優秀賞　2002年3月
3）「ひらたタウンセンター」新建築　2002年10月号
4）「横須賀市営鴨居住宅建替えエスキスコンペ」優秀案　2002年11月
5）「エンゼル病院」新建築　2002年12月号
6）「中村橋の住宅2002」新建築住宅特集　2002年12月号

著書

1）富永譲編（共著）「リアリテ　ル・コルビュジェ」TOTO出版　2002年2月　P4～45　P259～297（対談部分含まず）
2）富永譲（共著）「ヴィジュアル版建築入門5　建築の言語」彰国社　2002年9月　P100～105

論文

1）富永譲「解読すること―ラ・ロシュ　ジャンヌレ邸」SDレビュー2002鹿島出版会　2002年12月　P92～95

口頭発表（講演）

1）富永譲「24歳の旅のスケッチブックをめぐって―ル・コルビュジェの東方への旅」横浜市建築事務所協会創立50周年記念事業「住宅のル・コルビュジェ全プロジェクト模型展」記念講演　2002年3月
2）富永譲「24歳の旅のスケッチブックをめぐって―ル・コルビュジェの東方への旅」北九州市立大学国際環境工学部主催　2002年7月
3）富永譲「ひらたタウンセンターについて」第15回法匠セミナー　法政大学工学部建築学科同窓会主催　2002年10月

その他

1）飯田善彦＋富永譲「3つの空間レベルを統合する力」吉岡賞審査委員座談会記録　新建築住宅特集　2002年3月号　P18～25
2）富永譲「ル・トロネ修道院とラ・トゥーレット修道院」週刊朝日百科　世界100都市　―コートダジュール―　朝日新聞社　2002年3月　P15
3）富永譲「2軒の住宅の設計から―類似と差異のゲーム」新建築　2002年12月号　P116

古川 修文

論文

1）古川修文，朴賛弼，山田水城「集落の滅失と再生に関する研究―その73地域の集落移転にみる間取りの変化について―」『民俗建築』121号，pp. 13～20　2002年5月
2）朴賛弼，古川修文，山田水城「歴史都市漢陽・ソウルの都市形成の基礎的研究―その1　都市空間の形成過程についての考察―」『民俗建築』122号，pp. 21～27　2002年11月

口頭発表

1）古川修文，朴賛弼，出口清孝，永瀬克己，山田水城「置き屋根の構法をRC造住宅の温熱環境改善に応用する研究　沖縄の景観を緑と赤瓦風寄せ棟屋根に戻すために」日本民俗建築学会大会研究発表会　pp. 13～14　2002年5月

2）朴賛弼，古川修文，出口清孝，永瀬克己，山田水城「沖縄におけるRC造住宅の温熱環境改善に関する研究　その2　遮蔽屋根と断熱材の効果の比較」日本建築学会大会　学術講演梗概集建築計画E－2　pp. 153～154　2002年8月

報告書

1）古川修文（研究代表者），出口清孝，永瀬克己，山田水城，朴賛弼「沖縄におけるRC造住宅の温熱環境改善に関する構法的研究」（課題番号11650639）平成11年度～平成13年度科学研究費補助金基盤研究（C）（2）　研究成果報告書，87頁，2002年4月

講演・シンポジウム

1）古川修文「沖縄におけるRC造住宅の温熱環境改善の方法―遮蔽ブロックの効果―」沖縄建築士会，2002年11月

2）日本民俗学会シンポジウム（パネリスト）共通題目「現代における伝承文化の意義」古川修文担当題目「民俗建築からみた伝承文化の意義」國學院大學本館会議室　2002年12月8日

その他・論考

1）古川修文「植物素材で葺く屋根」『チルチンびと』No.22　風土社　2002年9月

2）古川修文「やわらかい材料と爽やかな風がつくる日本の住まい」『チルチンびと』No.22　風土社　2002年9月

永瀬 克己

論文（審査論文）

1）永瀬克己・武者英二「沖縄・小湾における戦後集落の形成過程（その1）収容所の生活空間から移住地へ，『民俗建築121号』，日本民俗建築学会，pp. 3－12，全118頁，2002年5月

2）永瀬克己・武者英二「沖縄・小湾における戦後集落の形成過程（その2）移住地での住まいづくりへ，『民俗建築122号』，日本民俗建築学会，pp .3－13，全123頁，2002年11月

著書等

1）永瀬克己「建築家の仕事／暗黙知のデザインコードー永遠性の再考」，日本建築家協会関東・甲信越支部住宅部会，『Bulletin』8月号，第16巻第3号／通巻169号，日本建築家協会，pp. 2－3，2002年8月15日

報告書

1）古川修文（研究代表者），出口清孝，永瀬克己，山田水城，朴賛弼「沖縄におけるRC造住宅の温熱環境改善に関する構法的研究」（課題番号11650639）平成11年度～平成13年度科学研究費補助金基盤研究（C）（2），研究成果報告書，全87頁，2002年4月

論文口頭発表

1）古川修文，朴賛弼，出口清孝，永瀬克己，山田水城「置き屋根の構法をRC造住宅の温熱環境改善に応用する研究　沖縄の景観を緑と赤瓦風寄せ棟屋根に戻すために」2002年度（関東）日本民俗建築学会大会研究発表会　pp. 13－14　2002年5月

2）朴賛弼，古川修文，出口清孝，永瀬克己，山田水城「沖縄におけるRC造住宅の温熱環境改善に関する研究　その2　遮蔽屋根と断熱材の効果の比較」2002年度（北陸）日本建築学会大会『学術講演梗概集　E-2建築計画Ⅱ』地域特性（1）全812頁，pp. 153－154，2002年8月

3）相澤尚徳・武者英二・永瀬克己「現代住宅にみるシーサー（獅子）の方位性について　沖縄・小湾の護りの形に関する研究その1」，2002年度（北陸）日本建築学会大会，『学術講演梗概集　E-2建築計画Ⅱ』地域特性（1）全812頁，pp. 155－156，2002年8月

講演会等

1）永瀬克己「沖縄の風土と住宅」，JIA日本建築家協会関東支部住宅部会　2001年5月10日，於：日本建築家協会会館

2）永瀬克己・細見正明・小川潔・矢間秀次郎・千村裕子・天野達彦・武田朝子「小金井市環境基本条例策定シンポジウム」，小金井市環境部環境政策課，於：小金井市商工会館萌木ホール，2002年9月28日

3）永瀬克己「第15回法匠セミナー／かたちの世界への彷徨」，法政大学建築学科同窓会主催，法政大学市ヶ谷校舎503教室，2002年10月19日

4）東京再生研究会第4回セミナー「歴史と生態系の文脈から武蔵野の再生を考える」司会・趣旨：陣内秀信，コーディネーター：永瀬克己「小金井市の環境条例から基本計画づくりへ」，パネラー：小谷俊哉，倉宗司，神谷　博，星野義延，2002年11月21日，法政大学西館マルチメディアホール

その他

1）永瀬克己「マスコミにみる『図説　民俗建築大事典』」，『民俗建築121号』，日本民俗建築学会，p99，全118頁，2002年5月

2）永瀬克己他「環境メディアパーク・小金井ー情報発信基地としてー」，『町街な人びと』17号，小金井まちづくりの会，2002年8月

3）永瀬克己「法政大学沖縄文化研究所所蔵貴重文献展」ポスターデザイン，2002年10月
4）永瀬克己　新刊紹介『群馬の古建築－寺社建築・民家・近代化遺産・その他』村田敬一著，『民俗建築121号』，日本民俗建築学会，p 73，全123頁，2002年11月
5）永瀬克己「法政大学工学部・大学院工学研究科要覧－はけのみち」表紙デザイン，2002年11月

高村 雅彦

著書・報告書

1）アジア古都物語プロジェクト編『アジア古都物語・北京』（共著）ＮＨＫ出版，「胡同と四合院」pp. 62～65（2002年５月）
2）『上海と江南の水郷を訪ねる中国』（共著）トラベルジャーナル，「江南，水郷都市の魅力とひみつ」pp. 96～101（2002年９月）
3）『中国的水辺スタイル・生活選手』（共著）ワールドフォトプレス，「水郷古鎮のエコシステム」pp. 128～143（2002年９月）
4）報告書・伊藤裕久他「中国江南地域における伝統的集落の住居形態の変容過程―浙江省永嘉県岩頭村・芙蓉村を主な事例として―」住環境研究所共，全体の編集を担当（2002年５月）

論文・口頭発表

1）高村雅彦「北京っ子たちの胡同」『週刊朝日百科　世界100都市　懐深い悠久の都　北京　第９号』朝日新聞社，pp. 18－21の執筆及び全体の編集を担当（2002年１月）
2）高村雅彦編「アジアの水辺から見えてくる水の文化～タイの首都バンコク　トンブリー地区～」『水の文化　第10号』水の文化センター，pp. 11－30（2002年２月）
3）高村雅彦「バリ島・クルンクンにおける住空間の変容について」『民俗建築　第121号』日本民俗建築学会，pp. 21－28（2002年５月）
4）高村雅彦「享楽と欲望の近代建築」『アジア遊学No.40』勉誠出版，pp. 58－68（2002年６月）
5）高村雅彦「水の文化と人びとの暮らしを見つめる江南・水郷都市めぐり」『週刊朝日百科　世界100都市　運河がつなぐ江南の古都　蘇州と杭州　第26号』朝日新聞社，pp. 18－21頁の執筆及び全体の編集を担当（2002年６月）
6）中尾憲明・楠亀典之・高村雅彦「バリのホテルにおける空間構成の変容について　植民地化・観光化からアイデンティティの創出へ」日本建築学会2002年度大会論文『学術講演梗概集Ｆ分冊』および学会発表，pp. 399－400（2002年８月）
7）潮上大輔・安藤明子・高村雅彦「バンコク・トンブリーにおける水辺空間の形成過程について　タイの都市と建築に関する研究　その１」日本建築学会2002年度大会　論文『学術講演梗概集Ｆ分冊』および学会発表，pp. 403－404（2002年８月）
8）高村雅彦「中国―絵巻に見る唐・宋の都市変革」『都市史小委員会シンポジウム梗概集』日本建築学会，pp. 10－17の執筆及び学会発表（2002年12月）
9）高村雅彦「中国江南の水郷都市における商と住」『都市史小委員会シンポジウム梗概集』日本建築学会，pp. 60－63（2002年12月）
10）高村雅彦「ツーリズムによる地域社会と都市空間の変容～蘇州，上海，タイ，バリ島を事例として」国立民族学博物館，学術講演「文化遺産管理とツーリズムに関する研究」第２回共同研究会「都市遺産の管理とツーリズム」（2002年９月）
11）高村雅彦「方法論としてのティポロジア＋α～北京，江南，バンコク，バリを事例として」大阪市立大学，学術講演「国際学術シンポジウム　アジア都市文化学の可能性―国際都市OSAKAの創造に向けて―」（2002年９月）
12）陣内秀信・高村雅彦「インドネシア・バリにおける王都の空間構造と近代の変容過程に関する研究」鹿島KIビル，学術講演「鹿島学術振興財団第25回研究発表会」（2002年11月）
13）高村雅彦「居住に見るアジア的なるもの～グローバルとローカルの狭間に生成される創造の近代～北京，蘇州，上海，バンコク，ロッブリー，バリ・クルンクン」東京大学，口頭発表　日本建築学会ライフサイクルマネジメント小委員会「居住の近代性」をめぐる研究会（2002年12月）

その他

1）高村雅彦「水と建築―タイ・バンコク高床住宅と水の文化」昭和のくらし博物館，一般講演「第３回　火鉢を囲んで建築の歴史」（2002年２月）
2）高村雅彦「蘇州～『地上の天国』と詠まれた中国都市～」ＮＨＫ文化センター青山教室，一般講演「文明の十字路を行く」（2002年５月）
3）高村雅彦「水と建築～タイ・バンコク高床住宅と水の文化」ＮＨＫ文化センター青山教室，一般講演「文明の十字路を行く」（2002年７月）
4）高村雅彦「バリ島の民家と人々のくらし―神々が生きる『最後の楽園』―」ＮＨＫ文化センター青山教室，一般講演「文明の十字路を行く」（2002年12月）
5）週刊朝日百科『世界100都市』朝日新聞社，編集顧問（2002年１月～12月）
6）「アジア古都物語　北京」ＮＨＫスペシャル，テレビ解説・作成協力（2002年１月）

崔 康 勲

論文（審査付き論文）

1）崔康勲，“「サンパウロ日本館」をめぐる「論争」の意味—建築家・大江宏の言説に関する方法論的研究—”，日本建築学会計画系論文集，第553号，pp. 311－317，2002年3月

論文（再録）

1）崔康勲，同上論文，財団法人朝鮮奨学会学術論文集，第24集，pp. 214—224，2002年11月

著書（資料）

1）服部岑生・岡崎甚幸他，“これからの計画系教育はどうあるべきか—計画系教育の変革のビジョン—”（アンケート協力），2002年度日本建築学会大会（北陸）建築計画部門・都市計画部門・農村計画部門研究協議会資料，P33，2002年8月3日

口頭発表（講演）

1）崔康勲，“人文学としての建築術—「在日」への学問論的関心－”，財団法人朝鮮奨学会文化教養講座，於・同財団会議室，2002年10月25日

その他（企画・小文）

1）前田忠直・崔康勲他，“連続セミナー　建築論の現在　第2回　生成の場所—森田慶一と堀口捨己の思索をとおして—”，講師：加藤邦男（京都大学名誉教授）山口廣（日本大学名誉教授）藤岡洋保（東京工業大学教授），（コメンテーター），主催：日本建築学会建築歴史意匠委員会建築論・建築意匠小委員会，於・京都大学，2002年6月29日

2）児玉耕二・崔康勲他，“セミナー「前川國男」を見る”，講師：村井修（写真家）中田準一（前川建築設計事務所）内田祥士（東洋大学助教授），主催：日本建築家協会関東甲信越支部事業委員会，於・TEPCOG銀座館，2002年10月27日

3）南迫哲也・崔康勲他，“明日館を愛する会”（司会），講師：樋口清（東京大学名誉教授），主催：明日館を愛する会，於・自由学園明日館，2002年11月2日

4）崔康勲・三浦清史他，“シリーズ「生き続ける建築」第2回シンポジウム，「動態保存における建築家の役割—重要文化財　自由学園明日館」”（司会），パネラー：山口廣（日本大学名誉教授）内田祥哉（東京大学名誉教授），主催：日本建築家協会関東甲信越支部事業委員会，於・自由学園明日館，2002年11月8日

5）崔康勲，“自由学園・明日館の「建築の意思」”，JIA news　2002年4月号，P 14－15，日本建築家協会

6）崔康勲，“明日館の将来を世俗化と聖地性の間で考える”，明日館ニュース　第18号（最終号），P14，自由学園明日館の保存を考える会，2002年6月

朴 賛弼

論文

1）古川修文，朴賛弼，山田水城「集落の滅失と再生に関する研究　その73地域の集落移転にみる間取りの変化について」『民俗建築』第121号，pp. 13～20，2002年5月，日本民俗建築学会

2）朴賛弼，古川修文，山田水城「歴史都市漢陽・ソウルの都市形成の基礎的研究　その1　都市空間の形成過程についての考察」『民俗建築』第122号，pp. 21～27，2002年11月，日本民俗建築学会

報告書

1）古川修文（研究代表者），出口清孝，永瀬克己，山田水城，朴賛弼「沖縄におけるRC造住宅の温熱環境改善に関する構法的研究」（課題番号11650639），平成11年度～平成13年度　科学研究費補助金基盤研究（C）（2），研究成果報告書，2001年4月，87項

口頭発表

1）朴賛弼，古川修文，山田水城「歴史都市漢陽・ソウルの都市形成の基礎的研究　その1　都市空間の形成過程についての考察」，平成14年度（埼玉）日本民俗建築学会大会研究発表会，pp. 1～2，2002年5月

2）古川修文，朴賛弼，出口清孝，永瀬克己，山田水城「置き屋根の構法をRC造住宅の温熱環境改善に応用する研究　沖縄の景観を緑と赤瓦風寄せ棟屋根に戻すために」，平成14年度（埼玉）日本民俗建築学会大会研究発表会，pp. 13～14，2002年5月18日

3）朴賛弼，古川修文，出口清孝，永瀬克己，山田水城「沖縄におけるRC造住宅の温熱環境改善に関する研究　その2　遮蔽屋根と断熱材の効果の比較」，2002年度（北陸）日本建築学会大会，『学術講演梗概集　E-2建築計画Ⅱ』2002年8月，pp. 153～154

講演

1）朴賛弼「風水思想で考える街づくり，第4講座　風水思想と韓国の集落，第5講座　風水思想で考える街づくり」，八戸工業大学創立30周年記念建築工学科公開講座，2002年10月

公開審査員

1）朴賛弼，坂本磐雄，和田利治，小野晴治，古戸睦子「八戸街づくりコンクール，新幹線時代の街づくり　私の住みたい街」，八戸工業大学創立30周年記念建築工学科公開講座，2002年10月